

荒島小学校 祝 開校150周年

記念だより

令和5年9月29日 NO.16 文章 仙田 淳一



あらしまよくぼりねこ

【年表】

開校116年目：昭和63年4月～

- 4. 4 始業式
- 4. 5 入学式
- 4.14・15 修学旅行(6年:広島・宮島)
- 4.24 PTA 総会
- 5.11・12 林間学校(5年:大山)
- 5.17 春季遠足
(低:安来公園、中:東出雲公園)
- 5.29 鯉のぼり運動会
- 6. 3 安来市小学校バスケット大会
- 6.10 市郡自転車競技大会
- 8. 5 市郡水泳大会
- 8.28 PTA奉仕作業
- 9.22 稲刈り(5・6年)
- 9.25 荒島地区町民体育大会
- 9.29 市郡陸上競技大会
- 10. 5 市小体連陸上
- 10. 7 パソコン導入
- 10.11 秋季遠足(低:清水寺、中:松江運動公園、高:松江風土記の丘)
- 11. 9 市郡小中学校連合音楽会
- 11.12 児童会体育会
- 1. 7 昭和天皇陛下崩御
- 1. 8 新元号「平成」施行
- 2. 7 節分集会
- 3.11 6年生を送る会
- 3.18 卒業証書授与式
- 3.24 修了式

【昭和63年度 児童数】

1年	2年	3年	4年
52	66	65	83
5年	6年	たけのこ	合計
72	83	3	424

昭和から平成へ

昭和64年1月7日、冬休み終了前に昭和天皇崩御、翌日には、新元号として「平成」と決まった様子がテレビで報道されていたことを思い出します。



このことについて、PTA機関誌「いしやま」のあとがきには次のようがありました。



六十四年にわたった昭和の時代が終わりました。過ぎ去った昭和に「惜別の思いを抱くのは、今や人口の八割以上が昭和生まれだから、だけではなく、激動の昭和は、日本人のすべてが忘れがたい体験を共有した時代でもありました。

今や日本は、経済大国から文化思考への国づくりが始まろうとしています。「豊かな国」とは経済万能ではなかったようです。「心の豊かさ」を高めることが何よりも崇高なことのようです。その原点が教育であるということとは言ってもありません。

今は既に令和になって早5年、それでもなお、このいしやまに記された「心の豊かさ」を高めることが教育の原点であること

昭和63年度卒業生記念制作 壁画「安来節とどじょうすくい」



を心に刻みたいと思います。

昇降口前で、荒島っ子の登下校や校庭で活動する荒島っ子を見守っていただいています。ありがとうございます。